令和６年５月２１日（火）訪問演奏の報告

（ゆずのきの家）

１　日　時　　令和６年５月２１日（火）　午後２時００分～３時００分

２　場　所　　ゆずのきの家（刈谷市半城土町）

３　内　容　　スタートは、童謡「みかんの花咲く丘」です。自然の美しさ、大切な人を思う気持ちを表現した歌です。続く前半の曲も、春の様子が広がる名曲「花」「浜辺のうた」等の演奏です。15名ほどの参加者、ほぼ全員が、オカリナの演奏をBGMにして合唱してくださいました。皆さん、若い頃の曲を懐かしく思い浮かべ、楽しんで過ごして見えました。

　前半の演奏終了後、紙芝居「うらしまたろう」の始まりです。昔懐かしいお話です。優しい太郎に、ぜひ会いたいと竜宮城に招待した乙姫様。開けてはいけない玉手箱、なぜ、乙姫様は太郎に渡したのでしょうか？太郎に地上の娘と結婚して欲しくない思いの強い乙姫様ではなかったか？といった、説もありますが？子どもの頃に戻って、皆さんで、いっしょに楽しみました。

　後半は、歌謡曲や学生歌、映画音楽、思い出の歌を、聴いて頂きました。「瀬戸の花嫁」「青春時代」「夜明けのスキャット」「蘇州夜曲」「女ひとり」。参加者の若い頃にヒットした曲で、元気にきれいに合唱して、満喫した感じでした。

４　プログラム

1. みかんの花咲く丘　②花　③浜辺のうた　④北国の春　⑤上を向いて歩こう

＜紙芝居「うらしまたろう」＞

⑥瀬戸の花嫁　⑦青春時代　⑧夜明けのスキャット　⑨蘇州夜曲　⑩女ひとり

５　参加者の感想

1. なつかしいお唄を沢山オカリナでえんそうしていただき楽しかった。また、来てください。
2. 久しぶりに聞く事が出来ました。たのしかったです。ありがとうございます。
3. ステキ！！
4. 歌の感想。みんなの知っている歌をたくさんやってくれてとてもうれしいです。ずっと、続けてください。

以上、参加者全体の１/４程度の方の感想記述です。









